

PISA 2025 質問項目別詳細表：日本とOECD平均・経年比較・国際順位

生徒質問紙の各構成概念を質問項目レベルに展開。値は各項目の該当割合（％。人生満足度の平均値のみ0～10点）。過去の値は公式経年比較表で同一定義の値がある場合のみ表示（空欄＝新規項目または日本のデータなし）。出典：OECD PISA 2025 Database, Annex B1。日本語訳は仮訳。作成：2026年9月8日

章	構成概念（日本語）	構成概念（英語）	質問項目（英語原文）	質問項目（日本語仮訳）	集計の定義	日本 2015	日本 2018	日本 2022	日本 2025	OECD平均 2025	日本－ OECD	日本の順位（2025）	出典 (Annex B1)
第1章	社会移動への信念	Beliefs in social mobility	Your status in society is something that you can't really change very much	「社会の中での地位は、自分ではあまり変えられない」	「そう思わない」（＝変えられると信じる）の割合				55.9	66.4	-10.5	59位（85か国・地域中）	I.B1.1.3
第3章	好奇心	Curiosity	I am curious about many different things	いろいろなことに好奇心がある	「あてはまる」の割合				62.6	73.5	-10.9	78位（88か国・地域中）	I.B1.3.1
第3章			I like to know how things work	ものごとの仕組みを知るのが好きだ	「あてはまる」の割合				59.1	74.0	-14.9	88位（88か国・地域中）	I.B1.3.1
第3章			I am more curious than most people I know	自分は周りのたいていの人より好奇心が強い	「あてはまる」の割合				46.3	53.5	-7.2	80位（88か国・地域中）	I.B1.3.1
第3章			I find learning new things to be boring	新しいことを学ぶのは退屈だ（逆転項目）	「あてはまらない」の割合				68.2	57.3	+10.9	3位（88か国・地域中）	I.B1.3.1
第3章	粘り強さ	Perseverance	I keep working on a task until it is finished	課題が終わるまで取り組み続ける	「あてはまる」の割合				68.8	60.5	+8.3	19位（89か国・地域中）	I.B1.3.9
第3章			I apply additional effort when work becomes challenging	課題が難しくなると、さらに努力する	「あてはまる」の割合				48.4	59.5	-11.1	87位（89か国・地域中）	I.B1.3.9
第3章			I finish tasks that I started even when they become difficult	始めた課題は難しくなってもやり遂げる	「あてはまる」の割合				56.4	51.7	+4.7	30位（89か国・地域中）	I.B1.3.9
第3章			I quit doing homework if it is too long	宿題が長すぎるとやめてしまう（逆転項目）	「あてはまらない」の割合				41.1	40.8	+0.3	46位（89か国・地域中）	I.B1.3.9
第3章	成長マインドセット	Beliefs in growth mindset	You have a certain amount of intelligence, and you can't really do much to change it	「知能は生まれつき決まっていて、自分では変えられない」	「そう思わない」（＝伸ばせると信じる）の割合				76.0	69.3	+6.7	9位（90か国・地域中）	I.B1.3.16
第3章			You have a certain amount of science ability, and you can't really do much to change it	「理科の能力は生まれつき決まっていて、変えられない」	「そう思わない」の割合				73.7	68.8	+4.9	10位（90か国・地域中）	I.B1.3.16
第3章	科学の本質についての信念	Beliefs about the nature of science	Good answers are based on evidence from many different experiments	良い答えは多くの異なる実験の証拠に基づく	「そう思う」の割合				91.2	82.2	+9.0	5位（91か国・地域中）	I.B1.3.30
第3章			One important part of broad science is doing experiments to come up with ideas about how things work	実験によって仕組みの考えを得ることは科学の重要な一部だ	「そう思う」の割合				90.6	83.5	+7.1	9位（91か国・地域中）	I.B1.3.30
第3章			Information from one source should be checked from a range of other reliable sources	一つの情報源の情報は他の信頼できる情報源で確かめるべきだ	「そう思う」の割合				88.8	83.5	+5.3	11位（91か国・地域中）	I.B1.3.30
第3章			There are some questions that scientists cannot answer	科学者にも答えられない問いがある	「そう思う」の割合				91.3	81.5	+9.8	2位（91か国・地域中）	I.B1.3.30
第3章			New discoveries can change what scientists think is true	新しい発見は科学者が真実と考えることを変えうる	「そう思う」の割合				92.8	83.9	+8.9	2位（91か国・地域中）	I.B1.3.30
第3章			We should rely more on common sense and less on scientific studies	科学研究より常識に頼るべきだ（逆転項目）	「そう思わない」の割合				50.7	57.3	-6.6	51位（91か国・地域中）	I.B1.3.30
第3章	認知的適応力	Cognitive adaptability	I can handle unusual situations	いつもと違う状況にも対処できる	「とても／かなりあてはまる」の割合				24.9	50.0	-25.1	83位（83か国・地域中）	I.B1.3.40
第3章			I can adapt to different situations even when under stress or pressure	ストレスや重圧の下でも様々な状況に適応できる	「とても／かなりあてはまる」の割合				26.0	54.5	-28.5	83位（83か国・地域中）	I.B1.3.40
第3章			I can adapt easily to a new culture	新しい文化にすくなくじめる	「とても／かなりあてはまる」の割合				26.9	48.3	-21.4	83位（83か国・地域中）	I.B1.3.40
第3章			When encountering difficult situations with other people, I can find a way to resolve the situation	人間関係の難しい場面でも解決の道を見つけられる	「とても／かなりあてはまる」の割合				33.6	55.2	-21.6	83位（83か国・地域中）	I.B1.3.40
第3章	援助要請	Help seeking	When I do not fully understand something, I ask for explanations	よく分からないときは説明を求める	「そう思う」の割合				85.6	82.1	+3.5	19位（85か国・地域中）	I.B1.3.44

章	構成概念（日本語）	構成概念（英語）	質問項目（英語原文）	質問項目（日本語仮訳）	集計の定義	日本 2015	日本 2018	日本 2022	日本 2025	OECD平均 2025	日本－ OECD	日本の順位（2025）	出典 (Annex B1)
第3章			I ask my teachers for help when I need it	必要なときは先生に助けを求める	「そう思う」の割合				76.5	76.6	-0.1	64位（85か国・地域中）	I.B1.3.44
第3章			When I have trouble learning, I ask for help	学習で困ったときは助けを求める	「そう思う」の割合				87.1	76.8	+10.3	13位（85か国・地域中）	I.B1.3.44
第3章			I only ask for help after trying hard to figure it out on my own	まず自分で懸命に考えてから助けを求める	「そう思う」の割合				48.4	78.4	-30.0	85位（85か国・地域中）	I.B1.3.44
第3章	目標設定（学習の計画）	Goal setting	I plan my approach to studying	学習の進め方を計画する	「よく／とてもよくする」の割合				20.6	37.2	-16.6	85位（85か国・地域中）	I.B1.3.49
第3章			In order to identify gaps in my knowledge, I test myself on the material	知識の抜けを見つけるために自分でテストする	「よく／とてもよくする」の割合				21.4	34.7	-13.3	85位（85か国・地域中）	I.B1.3.49
第3章			I ask myself questions about the material to check my understanding	理解を確かめるために自分に問いを立てる	「よく／とてもよくする」の割合				30.6	49.1	-18.5	85位（85か国・地域中）	I.B1.3.49
第3章			If I notice that my approach to studying is not working, I change it	学習のやり方がうまくいかないと気づいたら変える	「よく／とてもよくする」の割合				30.2	44.3	-14.1	85位（85か国・地域中）	I.B1.3.49
第3章	理科学習の楽しさ	Enjoyment of science	I generally have fun when I am learning broad science topics	科学のトピックを学ぶのはだいたい楽しい	「そう思う」の割合				58.6	60.4	-1.8	67位（91か国・地域中）	I.B1.3.53
第3章			I am happy working on broad science topics	科学のトピックに取り組んでいると幸せだ	「そう思う」の割合				49.3	55.5	-6.2	80位（91か国・地域中）	I.B1.3.53
第3章			I enjoy acquiring new knowledge in broad science	科学の新しい知識を得るのが楽しい	「そう思う」の割合				64.4	65.7	-1.3	69位（91か国・地域中）	I.B1.3.53
第3章			I am interested in learning about broad science	科学について学ぶことに興味がある	「そう思う」の割合				54.7	61.2	-6.5	81位（91か国・地域中）	I.B1.3.53
第3章	理科の授業における認知的活性化	Cognitive activation in science classes	The teacher asked us to think about how new and old scientific topics were related	新旧の科学トピックの関連を考えさせる	「半分超の授業で」の割合				40.8	20.5	+20.3	6位（90か国・地域中）	I.B1.3.57
第3章			The teacher told us to keep trying even when we face difficulties	難しくても挑戦し続けるよう励ます	「半分超の授業で」の割合				42.4	38.4	+4.0	40位（90か国・地域中）	I.B1.3.57
第3章			The teacher taught us to memorize scientific facts	科学的事実の暗記を教える	「半分超の授業で」の割合				39.1	36.2	+2.9	54位（90か国・地域中）	I.B1.3.57
第3章			The teacher asked us to explain a scientific principle	科学的原理の説明を求める	「半分超の授業で」の割合				38.6	34.0	+4.6	39位（90か国・地域中）	I.B1.3.57
第3章			The teacher asked us to explain how we would design an experiment	実験のデザインの説明を求める	「半分超の授業で」の割合				41.7	27.9	+13.8	14位（90か国・地域中）	I.B1.3.57
第3章	学校への所属感	Sense of belonging	I make friends easily at school	学校で友達がすぐできる	「そう思う」の割合	68.8	69.1	74.8	77.0	80.0	-3.0	81位（91か国・地域中）	I.B1.3.64
第3章			I feel like I belong at school	学校に居場所があると感じる	「そう思う」の割合	81.9	80.3	86.1	88.9	76.2	+12.7	3位（91か国・地域中）	I.B1.3.64
第3章			Other students seem to like me	他の生徒から好かれていると感じる	「そう思う」の割合	73.8	73.9	84.5	87.3	83.1	+4.2	12位（91か国・地域中）	I.B1.3.64
第3章			I feel like an outsider (or left out of things) at school	仲間はずれにされていると感じる（逆転項目）	「そう思わない」の割合	88.1	87.5	93.7	96.0	84.6	+11.4	1位（91か国・地域中）	I.B1.3.64
第3章			I feel awkward and out of place in my school	学校で場違いだと感じる（逆転項目）	「そう思わない」の割合	80.5	79.9	84.6	84.3	80.8	+3.5	23位（91か国・地域中）	I.B1.3.64
第3章			I feel lonely at school	学校で孤独を感じる（逆転項目）	「そう思わない」の割合	88.5	88.3	90.0	91.0	86.7	+4.3	6位（91か国・地域中）	I.B1.3.64
第3章	学校（教育）の価値についての態度	Attitudes towards school	School has done little to prepare me for adult life when I leave school	学校は大人になる準備にほとんど役立っていない（逆転項目）	「そう思わない」の割合			77.3	75.9	51.4	+24.5	3位（90か国・地域中）	I.B1.3.70

章	構成概念（日本語）	構成概念（英語）	質問項目（英語原文）	質問項目（日本語仮訳）	集計の定義	日本 2015	日本 2018	日本 2022	日本 2025	OECD平均 2025	日本－ OECD	日本の順位（2025）	出典 (Annex B1)
第3章			School has been a waste of time	学校は時間の無駄だった（逆転項目）	「そう思わない」の割合			94.0	93.7	76.1	+17.6	1位（90か国・地域中）	I.B1.3.70
第3章			School has taught me things which could be useful in a job	学校は仕事に役立つことを教えてくれた	「そう思う」の割合			71.7	66.3	66.6	-0.3	61位（90か国・地域中）	I.B1.3.70
第3章	人生満足度	Life satisfaction	Overall, how satisfied are you with your life as a whole these days? (0-10)	最近の生活全体にどのくらい満足しているか（0～10）	平均値	6.80	6.20		7.18	7.22	-0.0	51位（85か国・地域中）	I.B1.3.79
第3章			(same item)	（同上）	「満足」（7～10点）の割合	61.1	50.0		68.9	70.6	-1.7	55位（85か国・地域中）	I.B1.3.79
第4章	学業でのAI利用	Use of AI for schoolwork	To summarise a text I had to read	読んだ文章の要約に使う	「全く／ほとんど使わない」の割合				64.9	32.4	+32.5	1位（85か国・地域中）	I.B1.4.53
第4章			To conduct preliminary research on a new topic	新しいテーマの下調べに使う	「全く／ほとんど使わない」の割合				68.6	28.9	+39.7	1位（85か国・地域中）	I.B1.4.53
第4章			To draft texts for writing assignments	課題の文章の下書きに使う	「全く／ほとんど使わない」の割合				58.2	32.3	+25.9	1位（85か国・地域中）	I.B1.4.53
第4章			To help me learn	学習の手助けに使う	「全く／ほとんど使わない」の割合				43.8	20.7	+23.1	1位（85か国・地域中）	I.B1.4.53
第4章	デジタル機器での余暇活動（平日）	Leisure activities on digital devices (weekday)	Play video games	ゲームをする	「1日3時間以上」の割合				22.5	24.5	-2.0	33位（44か国・地域中）	I.B1.4.37
第4章			Browse social networks (e.g. Instagram, TikTok)	SNSを見る	「1日3時間以上」の割合				27.9	38.7	-10.8	43位（44か国・地域中）	I.B1.4.37
第4章			Browse the Internet for fun (news, music, videos)	ネットを楽しみで見る（ニュース・音楽・動画等）	「1日3時間以上」の割合				27.0	28.0	-1.0	29位（44か国・地域中）	I.B1.4.37
第4章			Communicate and share digital content on social networks	SNS等でやり取り・投稿する	「1日3時間以上」の割合				18.2	26.2	-8.0	43位（44か国・地域中）	I.B1.4.37
第4章			Create or edit my own digital content	自分のデジタルコンテンツを作る・編集する	「1日3時間以上」の割合				7.3	14.4	-7.1	43位（44か国・地域中）	I.B1.4.37
第4章	理科の授業での教員のサポート	Teacher support in science lessons	The teacher shows an interest in every student's learning	先生は一人ひとりの学習に関心を示す	「毎回／たいていの授業で」の割合	63.4			83.7	68.8	+14.9	22位（84か国・地域中）	I.B1.4.113
第4章			The teacher gives extra help when students need it	必要なときに追加の助けをくれる	「毎回／たいていの授業で」の割合	75.7			88.5	72.8	+15.7	7位（84か国・地域中）	I.B1.4.113
第4章			The teacher helps students with their learning	生徒の学習を助けてくれる	「毎回／たいていの授業で」の割合	76.5			89.3	75.1	+14.2	13位（84か国・地域中）	I.B1.4.113
第4章			The teacher continues teaching until the students understand	生徒が理解するまで教え続ける	「毎回／たいていの授業で」の割合	69.1			83.7	66.3	+17.4	12位（84か国・地域中）	I.B1.4.113
第4章			The teacher gives students an opportunity to express opinions	意見を述べる機会をくれる	「毎回／たいていの授業で」の割合	53.0			73.4	70.4	+3.0	48位（84か国・地域中）	I.B1.4.113
第4章	家庭のサポート	Family support	Discuss how well you are doing at school	学校での成績について話す	「週1回以上」の割合			56.7	50.3	60.3	-10.0	60位（90か国・地域中）	I.B1.4.120
第4章			Talk to you about any problems you might have at school	学校での困りごとについて話す	「週1回以上」の割合			35.3	30.9	46.5	-15.6	88位（90か国・地域中）	I.B1.4.120
第4章			Take an interest in what you are learning at school	学んでいる内容に関心を持つ	「週1回以上」の割合			47.6	45.0	57.9	-12.9	79位（90か国・地域中）	I.B1.4.120
第4章			Talk to you about your future education	進路について話す	「週1回以上」の割合			35.4	33.0	52.1	-19.1	90位（90か国・地域中）	I.B1.4.120
第4章			Ask you what you did in school that day	その日学校で何をしたか尋ねる	「週1回以上」の割合			69.4	64.4	71.2	-6.8	43位（90か国・地域中）	I.B1.4.120

章	構成概念（日本語）	構成概念（英語）	質問項目（英語原文）	質問項目（日本語仮訳）	集計の定義	日本 2015	日本 2018	日本 2022	日本 2025	OECD平均 2025	日本－ OECD	日本の順位（2025）	出典 (Annex B1)
第4章	理科の授業の規律的 雰囲気	Disciplinary climate in science lessons	Students do not listen to what the teacher said	生徒が先生の話を聞かない	「全く／ほとんど起きない」の割合	49.5			60.8	23.2	+37.6	2位（85か国・地域中）	I.B1.4.132
第4章			There is noise and disorder	騒がしく無秩序になる	「全く／ほとんど起きない」の割合	55.3			65.8	23.8	+42.0	2位（85か国・地域中）	I.B1.4.132
第4章			The teacher has to wait a long time for students to quiet down	静かになるまで先生が長く待つ	「全く／ほとんど起きない」の割合	63.9			77.6	35.2	+42.4	1位（85か国・地域中）	I.B1.4.132
第4章			Students cannot work well	生徒がうまく学習に取り組めない	「全く／ほとんど起きない」の割合	49.8			54.6	39.5	+15.1	5位（85か国・地域中）	I.B1.4.132
第4章			Students do not start working for a long time after the lesson begins	授業が始まってもなかなか取りかからない	「全く／ほとんど起きない」の割合	62.9			74.3	38.0	+36.3	2位（85か国・地域中）	I.B1.4.132
第4章			Students get distracted by using digital resources	デジタル機器で気が散る	「全く／ほとんど起きない」の割合				74.1	39.2	+34.9	2位（85か国・地域中）	I.B1.4.132
第4章	いじめの経験	Exposure to bullying	Other students made fun of me	からかわれた	「月に数回以上」の割合	17.0	13.8	9.8	13.7	13.8	-0.1	低い方から54位（91か国・地域中）	I.B1.4.138
第4章			I was threatened by other students	脅された	「月に数回以上」の割合	2.5	2.3	1.0	1.8	4.0	-2.2	低い方から6位（91か国・地域中）	I.B1.4.138
第4章			I got hit or pushed around by other students	叩かれたり押されたりした	「月に数回以上」の割合	8.9	5.9	3.6	5.4	4.9	+0.5	低い方から54位（91か国・地域中）	I.B1.4.138
第4章			Other students spread nasty rumours about me	嫌なうわさを流された	「月に数回以上」の割合	6.1	5.3	2.8	3.8	8.6	-4.8	低い方から2位（91か国・地域中）	I.B1.4.138
第4章			Information about me that was upsetting was published online	嫌な情報をネットに投稿された	「月に数回以上」の割合				1.1	3.2	-2.1	低い方から1位（89か国・地域中）	I.B1.4.138
第5章	環境意識	Environmental awareness	The increase of greenhouse gases in the atmosphere	温室効果ガスの増加	「説明できる」の割合	58.9			58.3	57.2	+1.1	29位（90か国・地域中）	I.B1.5.6
第5章			Nuclear waste	核廃棄物	「説明できる」の割合	35.9			37.3	45.5	-8.2	61位（90か国・地域中）	I.B1.5.6
第5章			The consequences of clearing forests for other land use	森林伐採の影響	「説明できる」の割合	59.3			66.0	67.2	-1.2	43位（90か国・地域中）	I.B1.5.6
第5章			Extinction of plants and animals	動植物の絶滅	「説明できる」の割合	62.2			63.9	75.0	-11.1	69位（90か国・地域中）	I.B1.5.6
第5章			Water shortages	水不足	「説明できる」の割合	44.9			51.5	68.0	-16.5	86位（90か国・地域中）	I.B1.5.6
第5章			Effects of plastic pollution	プラスチック汚染の影響	「説明できる」の割合				74.5	76.1	-1.6	41位（90か国・地域中）	I.B1.5.6
第5章	環境自己効力感	Beliefs in capacity to generate environmental change	I know how to work with others to positively impact the environment	環境に良い影響を与えるための協働の仕方を知っている	「そう思う」の割合				48.1	67.6	-19.5	90位（90か国・地域中）	I.B1.5.11
第5章			I know that there are things that I can do to positively impact the environment	自分にできることがあると知っている	「そう思う」の割合				84.9	81.3	+3.6	19位（90か国・地域中）	I.B1.5.11
第5章			If people work together, we can resolve environmental issues	人々が協力すれば環境問題は解決できる	「そう思う」の割合				83.2	82.3	+0.9	48位（90か国・地域中）	I.B1.5.11
第5章			Looking after the global environment is important to me	地球環境を大切にすることは自分にとって重要だ	「そう思う」の割合				85.6	75.1	+10.5	14位（90か国・地域中）	I.B1.5.11
第5章	集会的環境効力感	Beliefs in collective environmental efficacy	My school and local community can contribute to positively impacting global environmental issues	学校・地域社会は地球環境問題に良い影響を与えるられる	「そう思う」の割合				82.1	69.2	+12.9	10位（90か国・地域中）	I.B1.5.18
第5章			By working with my local community we can play an important role in positively impacting the environment	地域と協働すれば環境に良い影響を与える役割を果たせる	「そう思う」の割合				84.9	72.8	+12.1	9位（90か国・地域中）	I.B1.5.18

章	構成概念（日本語）	構成概念（英語）	質問項目（英語原文）	質問項目（日本語仮訳）	集計の定義	日本 2015	日本 2018	日本 2022	日本 2025	OECD平均 2025	日本－ OECD	日本の順位（2025）	出典 (Annex B1)
第5章			By working with my local community we can reduce the use of fossil fuels	地域と協働すれば化石燃料の使用を減らせる	「そう思う」の割合				68.6	62.7	+5.9	34位（90か国・地域中）	I.B1.5.18
第5章			By working with my school we can reduce their energy consumption	学校と協働すればエネルギー消費を減らせる	「そう思う」の割合				74.2	67.9	+6.3	28位（89か国・地域中）	I.B1.5.18
第5章	環境関連活動への参加	Participation in environment-related activities	Joining a peaceful march or rally related to an environmental issue	環境問題に関する平和的なデモ・集会への参加	「経験あり（1回以上）」の割合				4.7	22.1	-17.4	89位（89か国・地域中）	I.B1.5.24
第5章			Posting concerns about an environmental issue on social media	環境問題への懸念をSNSに投稿	「経験あり（1回以上）」の割合				5.0	23.0	-18.0	89位（89か国・地域中）	I.B1.5.24
第5章			Making purchases based on how sustainable the products are	持続可能性を基準に商品を選ぶ	「経験あり（1回以上）」の割合				45.0	54.3	-9.3	81位（90か国・地域中）	I.B1.5.24
第5章			Stopping eating certain foods to minimise impacts on the environment	環境負荷を減らすため特定の食品を控える	「経験あり（1回以上）」の割合				19.4	39.7	-20.3	90位（90か国・地域中）	I.B1.5.24
第5章			Discussing with friends and family how to have a positive impact on the environment	友人・家族と環境への良い影響について話す	「経験あり（1回以上）」の割合				39.3	55.6	-16.3	90位（90か国・地域中）	I.B1.5.24

注記：①割合は各項目の回答分布から集計（「集計の定義」列参照。逆転項目は否定回答＝望ましい状態として集計）。日本－OECDは正の値が日本の方が高いことを示す（高い＝良いとは限らない。例：いじめ・AI非利用）。②順位は表示値の高い順（いじめのみ「低い方から」）。分母はその項目にデータのある国・地域数。AI利用の行は「使わない割合」の順位＝1位は最も使わないことを意味する。③過去の値の出典：所属感 Table I.B1.3.64／学校の価値 I.B1.3.71／教員サポート I.B1.4.116／家庭サポート I.B1.4.123／規律 I.B1.4.135／いじめ I.B1.4.143／環境意識 I.B1.5.9。2015・2018年と2025年の比較は調査方法の差異に留意。④人生満足度の2015・2018年の値のみAnnex B1経年表ではなく公式公表資料（PISA 2015/2018結果・国立教育政策研究所要約・国別ノート）による。⑤好奇心・粘り強さの2022年比較表（I.B1.3.2・3.10）は日本のデータが「m」（非実施・非公表）のため空欄。